

# 第3回定例会 一般質問 区政をただす

## 「健康福祉都市なかの」にふさわしい健診にせよ

自由民主党議員団 山崎 芳夫



今年度、健診事業の大幅な見直しが行われ、35歳から39歳は区独自の健康づくり健診、40歳から74歳は健康保険の特定健診、75歳以上は後期高齢者健診を実施しているが、健診項目は制度により異なる。昨年の区民健診と比べると、受診対象外になったり、健診項目から外れた検査もある。区民の健康増進や疾病の早期発見・早期治療の観点から、健診項目を検討・追加し、「健康福祉都市なかの」に見直すべきではないか。

区 長 後期高齢者健診は広域連合から委託を受けて実施している。他の健診の項目追加については、区の財源で独自に対応すべきことがあるか十分に検討していく。

二輪車の駐車を確保せよ  
原動機付自転車や自動二輪車は利便性の高い乗り物として



二輪車駐車場

て広く普及しているが、平成18年に駐車違反の取り締まりが強化され、二輪車ユーザーからは「街に駐車場所がない」という不満の声を多く聞く。区内に二輪車駐車場を積極的に整備すべきではないか。

区 長 二輪車駐車場設置の相談は増えており、今後、整備が進むものと考えている。区としては助成制度のPRに努めていく。

消費者行政の充実を図れ  
一度契約した人を何度も訪問し、次々に契約させる「次々販売」にだまされる高齢者が多い。悪質商法は未然防止

## 学校再編計画の改定は課題を踏まえて検討を

公明党議員団 白井 秀史



学校は地域社会の核として期待されているが、地域から小学校も中学校もなくなることにすれば、影響が大きい。また、小学校で統合を経験した児童が中学校でも統合となることには配慮が必要だ。中期以降の学校再編計画の改定にあたっては、これらの課題を踏まえて検討すべきでは。

教育長 学校再編計画の改定については現在検討中であり、できるだけ早期に案を示

区 長 ごみ発生抑制や減

が重要だが、①区は対策を講じているか。②消費者センターは相談や情報提供など幅広い消費者行政を担っているが、区民に十分に認知されていないのではないか。

区 長 ①町会・自治会、民生・児童委員、社会福祉協議会など関係機関と連携し、情報提供に努めている。②消費者センターの取り組みについて積極的に周知に努める。

長寿健診の充実を  
長寿(後期高齢者)健診については、区内で8割以上の自治体が基本健診項目に検査項目を独自に追加実施している。胸部X線、心電図、貧血検査などを導入すべきでは。

区 長 後期高齢者健診は広域連合からの委託実施であり、国の特定健診の基準どおりである。健診項目を増やす

## 高齢者健診の無料化と健診項目を充実せよ

日本共産党議員団 来住 和行



高齢者ほど病気の早期発見、治療が大切だ。①70歳以上の区民の健診は無料から500円となったが、無料にすべきでは。②75歳以上の後期高齢者健診でも心電図、胸部レントゲン、尿酸などの血液検査、眼底検査を行うべきでは。

区 長 ①健診は、医療費と同様に受診者の一定の自己負担で制度がつけられている。現行の負担額は妥当なものと考えている。②健診項目について、区独自で対応すべきことがあるか検討していきたい。

家賃助成で若者を支援せよ  
低賃金の不安定雇用が広が

区 長 ①現在実施中の事

区 長 ①新設私立保育園



東中野小学校

東中野小学校跡地施設活用  
地域の声を反映せよ

## 商店街活性化支援のため独自の空き店舗対策検討を

民主クラブ 酒井 たくや



①商店街が抱える課題の一つに空き店舗対策がある。現在区が実施中の商店街地域コミュニティ等推進事業は利用が少ないと聞く。かつて実施

区 長 ①現在実施中の事

区 長 ①現在実施中の事

東中野小学校跡地施設活用  
地域の声を反映せよ